

令和6年度宿毛市ふるさと寄附金 活用状況報告書

おかげさまで、全国の皆さまからたくさんのご声援をいただいております。
令和6年度にご寄附いただいた皆さまに活用状況をご報告させていただきます。

のべ49,096件

総額5億6,527万1,210円

令和7年3月末現在

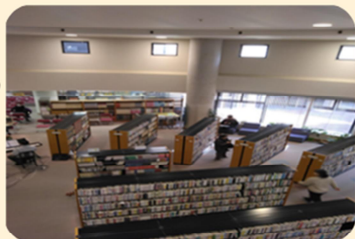
未来を担う人づくり事業	21,889件	252,141,000円
豊かな文化と体を育むまちづくり事業	2,967件	33,537,000円
みどりと自然あふれるまちづくり事業	9,164件	104,786,000円
活力のあるまちづくり事業	3,182件	36,602,000円
市長が必要と認める事業（お任せ事業）	11,730件	136,460,000円
令和6年度豊後水道地震災害支援金	164件	1,745,210円

活動事業

令和6年度は、6億2,987万3,000円を様々な事業に活用させていただきました。
(いただいた寄附金は、その用途ごとに基金に積み立て、必要な事業に取り崩して活用しています。)

坂本図書館図書購入

情報拠点として幅広い資料を集積し、利用者の閲覧に供し市民の社会文化活動を促進する活動を行うための図書購入費としています。書籍以外にも大型本、紙芝居などの資料等の図書購入費として活用しており、利用者の交流を促進することで、サービスの向上に努めています。



津波避難タワーへのWifi整備

宿毛市ではマイナンバーカードを使った自治体独自の「宿毛ID」サービスを提供しております。マイナンバーカードを図書館などの会員証として利用できるほか、市の施設やイベント等に行くとポイントが貯まり、貯まったポイントはプレゼントへの応募や、市内の子どもたちが発案したプロジェクトに寄付することができるものとなっております。令和6年度は子どもたちが考えた「宿毛市駅前公園津波避難タワーへのWifi整備」が、寄付ポイント達成により実現しました。



桜の里推進事業

今年の宿毛の桜は、3月22日に開花しました。日本一早い開花宣言となり、多くのテレビ番組や新聞社に宿毛市の桜を取り上げていただきました。今年度は、大島桜公園の保全活動として、天狗巣病罹患木の伐採と植樹を行いました。植樹した桜も順調に生育し、花を付けています。今後も宿毛市が桜の里として発展するよう引き続き取り組んでまいります。



学校給食センター

宿毛市内の小中学校に安心安全な学校給食を提供することができる食育の拠点施設として、新しい学校給食センターが完成しました。施設内には電器回転釜、連続炊飯システム、スチームコンベクションオーブンなど、最新の厨房機器を完備しており、これまでより幅広い調理方法やメニューに対応することができるようになっています。



ご寄附いただいた皆さまへ

昨年度は、高知県宿毛市に心温まるご寄付を賜わり、誠にありがとうございます。市民を代表いたしまして、心より御礼申し上げます。お預かりしました寄附金は、皆さまのお気持ちにお応えできるよう、大切に活用させていただきます。

四国の西南端に位置する宿毛市は、温暖な気候と「海・山・川・島」が揃う、自然豊かなまちです。約1,000種もの魚が生息し、「魚のゆりかご」「天然の養殖場」とも称される宿毛湾で獲れる魚は絶品で、ブリ・タイを中心とした養殖業が盛んです。農林業では、約84%の森林率を有する豊かな森林があり、恵まれた気候・風土を活かして、オクラやいちごなどの農産物を生産しています。なかでも、文旦・小夏・直七といった柑橘類は、全国有数の産地となっています。

また、早稲田大学建学の母と慕われる「小野梓」、小松製作所の創業者である「竹内明太郎」、近代ヒューマニズムの先駆者「大江卓」など、明治以降の日本に大きな影響を与えた偉人を多く輩出した「文教のまち」でもあります。

現在、地球温暖化の影響から日本各地で大きな災害が起こっております。

宿毛市では、今後、南海トラフ地震の発生が予想されております。

被災後の早期復興、「よりよい復興」に繋がるよう、市民の皆さまと共に、引き続き、事前復興のまちづくりに取り組んで参ります。

最後になりましたが、皆さまにおかれましては、お身体にはくれぐれもご留意ください。豊かな自然と温かな人柄あふれる「宿毛市」で、皆さまにお会いできます日を、心待ちにしております。

今後も変わらぬご支援、ご声援をお願い申し上げます。



宿毛市長

中平 富宏